

第2回 XBRL Japan アカデミックコンペティション 募集要項

一般社団法人 XBRL Japan
教育委員会

一般社団法人 XBRL Japan では、財務情報を初めとするビジネス情報を作成・流通・利用できるように標準化された XML ベースのデータ記述言語 XBRL に関するアカデミックコンペティションを実施することにいたしました。本コンペティションは、XBRL に関わる次代の人材の斬新なアイデアとそれを実現する開発力を称えることを目的として実施されるものです。

コンペティションでは、応募者による XBRL 文書に関わるソフトウェアの開発や特定領域のデータを記述するためのタクソノミ(スキーマと付随情報)の開発など、実用的で有効性を確認できる成果物を対象とします。ただし、その処理を行うシステムはプロトタイプで差し支えありません。

募集要項詳細は以下のとおりです。是非とも多くの方の応募を期待しております。

募 集 要 項

対象者： 個人、団体を問わない。年齢は問わない。

内 容：

1. ソフトウェア開発、タクソノミ開発など
(例 1) 既存のインスタンス文書、タクソノミを対象とした二次利用のためのツール(分析ツール)の提案
2. テキスト、Microsoft® Word®、PDF などの文書からタクソノミとインスタンス文書を生成するツール
(例 2-1) EDINET 上に PDF 形式で開示されている有価証券報告書に記載された表形式データなどからタクソノミを生成するツール(関係会社一覧、大株主の状況、設備の状況、従業員の状況、個別データにある資産の状

況など)

(例 2-2) Microsoft® Excel®の計算式を Formula に変換するツール

3. XBRL が導入されていない新規分野への展開を図るためのタクソノミの設計とインスタンス文書を生成するプロトタイプの開発

(例 3) 各省庁が公開しているデータで PDF や HTML 形式で開示されている文書を対象としたもの

4. その他 XBRL を利用したあらゆる新しいツール

応募期限： 2011 年 11 月 30 日(水)

応募方法：

以下の書類と成果物を期限までに指定アドレスに電子メールで提出する。提出文書は日本語あるいは英語で記述したものとする。

- 応募内容記載書類(添付の指定様式)
開発者名、所属、連絡先、応募概要を記載
- 応募するソフトウェア、ツール等のソースコード
動作事例を含む説明文書および出力結果、動作確認のための説明文書(およびテストデータ)を添付

なお、応募者は、提出した成果物を XBRL Japan の活動において無償にて利用することを了承するものとする。XBRL Japan では非商業目的で適正に利用するものとする。応募者が当該成果物を他の目的に利用することは妨げない。

提出先: ac-comp@xbrl.or.jp

賞品及び表彰：

優秀な作品に対して、2012 年 3 月上旬に開催予定の XBRL Japan シンポジウムにおいて表彰式を行う。

最優秀賞(1 件)：

賞 金： 100,000 円

副賞 1：国内からの応募者：

2012 年 3 月にアブダビで開催される XBRL International

Conference へ 1 名を招待する（1 名分旅費の支給）

海外からの応募者：

2012 年 3 月上旬に開催予定の XBRL Japan シンポジウムに 1 名
を招待する（海外から日本への旅費を 1 名分支給）

副賞 2：2012 年 3 月上旬に開催予定の XBRL Japan シンポジウム全体会議
での作品のプレゼンテーション

優秀賞(2 件)：

賞 金： 50,000 円

副 賞： XBRL Japan の各種委員会等におけるプレゼンテーション

審査及び審査委員

XBRL Japan 教育委員会に組織する審査委員会において厳正に審査する。審査委員会委員は応募者と利害関係を有することはない。また、応募内容によっては、専門的な見地から評価を行うために特別に教育委員会の外部の審査委員を追加することもあり得る。審査終了後に審査委員全員の氏名を公表することとする。

以上

(応募内容記載様式)

XBRL Japan アカデミックコンペティション 2011 応募内容

氏名 (団体名・代表者名)	
所属	
連絡先 (電話・Email)	
開発したソフトウェア、ツール、タクソノミ等の概要	